

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
コンサート・イベント科											
イベント・メディア業界研究2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	村上 勝志			実務 経験	有	職種	レコード会社（プロデューサー/A&R/宣伝/マーケティング/マネージャー）				
授業概要											
この授業では、毎回テーマにそって進めていく。テーマについて学生に考えさせながら、そのルーツや特徴、マーケティングや今後の発展性を分析してゆく。その時々ヒット作やトレンドなどの映像資料を取り入れより分かりやすく解説してゆく。様々なテーマを理解し関連づけて、将来様々な現場で対応できる知識や考え方を身に付けさせる。											
到達目標											
エンタテインメント業界において、ミュージック・ビジネスは重要な位置をしめる。多方面にわたる基本的な音楽ビジネス、マネジメントの役割など仕事の内容を理解するとともに、広く様々な音楽のルーツ、ジャンルやエリアごとのそれぞれの特徴やマーケットを分析し、エンタテインメント業界での今後の可能性を探る。また、新しいビジネスモデルやヒットを生み出すための戦略を考え行動できる人材を目指す。											
授業方法											
毎回テーマにそって進めていく。テーマについて学生に考えさせながら、そのルーツや特徴、マーケティングや今後の発展性を分析してゆく。その時々ヒット作やトレンドなどの映像資料を取り入れより分かりやすく解説してゆく。様々なテーマを理解し関連づけて、将来様々な現場で対応できる知識や考え方を身につける。											
成績評価方法											
＊試験により授業内容を反映し理解度を確認する。 ＊積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。 ＊授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視しキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。											
回数	授業計画										
第1回	日本のポップマーケット⑥：「歌い手」アーティストに代表される新世代のマーケティングについて理解する										
第2回	日本のポップマーケット⑦：「アニメ」とミュージックビジネスについて理解する										
第3回	日本のポップマーケット⑧：「新世代のR&Bミュージック」新しいトレンド音楽を研究しそのルーツとマーケットを理解する										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
コンサート・イベント科	
イベント・メディア業界研究2	
第4回	日本のポップマーケット⑨：「HIP HOP」の誕生のルーツからマーケットの拡大状況を理解する
第5回	日本のポップマーケット⑩：「J-HIPHOP」のルーツからアーティストを理解する
第6回	日本のポップマーケット⑪：「J-HIPHOP」のマーケットの拡大と現在の状況を理解する
第7回	日本のポップマーケット⑫：「ヴィジュアル系」日本独自に進化を遂げたそのルーツと創世記を理解する
第8回	日本のポップマーケット⑬：「ヴィジュアル系」日本独自に進化を遂げたそのマーケットの進化と現在の状況を理解する
第9回	エリアマーケット特集①：「OKINAWA」のルーツとミュージックカルチャーを理解する
第10回	エリアマーケット特集②：「JAMAICA」のルーツとミュージックカルチャーを理解する
第11回	SNSと音楽ビジネス①：SNSの普及による音楽ビジネスの変化について理解する
第12回	SNSと音楽ビジネス②：SNSを利用したアーティストのマーケティング戦略について理解する
第13回	エンタテインメント企業研究③：エンタテインメント企業を研究しその特徴を理解する
第14回	エンタテインメント企業研究④：エンタテインメント企業を研究しその特徴を理解する
第15回	後期のまとめ（小テスト）：後期の重要なポイントを復習し理解を深める